書籍販売のご案内

「JAS 製材品の生産・利用マニュアル」

A4　50 ページ

販売価格：2,000 円（税込、送料別）

注文フォームはこちら

木材需要の太宗を占める住宅産業においては、プレカット材の普及や品確法（住宅の品質確保の促進に関する法律）の施行、建築基準法の改正等の動きを反映して、安全で快適な住環境を創出するために品質・性能が確かで信頼性の高い製品が強く求められてきております。これに的確に対処していくためには、建築基準法の性能規定化、品確法を遵守しつつ、寸法、材質、強度性能等の品質基準が明確であるJAS表示のされた規格木材の利用促進を図っていくことが極めて重要です。

このような流れを受けて、(社)全国木材組合連合会では、平成 12 年度から林野庁補助事業を実施し、乾燥材生産のための技術マニュアルやJAS製材品の普及マニュアル等の作成、全国各地における講習会の実施等を通じて、乾燥材、JAS製材品の普及に努めてきました。

しかしながら、製材JAS認定工場からのJAS規格木材の生産・供給量は製材全生産量のわずか 20%程度に留まっており、その利用・普及が遅々として進んでいないのが実情です。

さて、針葉樹の造作用製材、構造用製材、下地用製材及び広葉樹製材についてはそれぞれJASが定められていますが、製材工場においてはほぼ同一の製造条件で製造されおり、試験方法等にも共通するところが多いことから、これらのJASを一つの規格に統合し利用者の利便性を高め需要拡大を図る狙いで、農林水産省において新たな製材JASが制定され、近々施行されることになっています。

こうした背景から、JAS製材品の供給体制の整備及び普及に資する目的で、当連合会では平成 18 年度林野庁補助事業「規格木材供給体制整備促進事業」において、JAS製材品生産技術マニュアルを作成し頒布するとともに、木材製造業者等への説明会等を通じて広く情報を提供することにいたしました。本マニュアルが活用され、品質・性能の優れたJAS製材品の安定供給がなされ、需要者の確固たる信頼が得られることにより、木材産業の振興と発展が図られることを心

から期待いたします。(「はじめに」より)

目次:

Ⅰ. 新しい製材JAS制定の背景
Ⅱ. 新しい製材JASの要点
1. 規格の統廃合と改正のポイント
2. 用語とその定義
3. 材種の区分における円柱類の追加
4. 保存処理薬剤の追加と削除
5. 保存処理薬剤浸潤度規準における耐久性樹種区分の再規定と樹種の追加
6. 表示寸法との差の基準の変更と追加
7. 構造用製材の標準(規定)寸法の追加
8. 構造用製材の腐朽規準の明確化
9. 造作用製材で規定されている材面の美観表示の構造用製材への適用
10. 目視等級区分構造用製材(構造用Ⅱ及び乙種構造材)の曲がりの基準の厳格化
11. 測定方法
12. 別記
Ⅲ. JAS製材品の品質管理のポイントと方法
1. 材面の品質と測定方法
2. 寸法及び仕上げ寸法
3. 強度性能の表示
4. 乾燥材の含水率
5. 保存処理
6. JASマークの表示
Ⅳ. JAS製材品の普及のポイント
1. JAS製材品のメリット
2. 建築基準法と JAS 製材品の位置付け
3. 公共木造建築物におけるJAS製材品の利用
4. 乾燥材普及のポイント
5. 保存処理材の規格と安全性
6. JAS改正による新用途(円柱)の可能性
7. JAS製材品を使わないと作れない建築物
8. 金物工法への対応
Ⅴ. JAS製材品の生産および利用における取り組み　～事例～
1. JAS製材品の利用を積極的に支援する兵庫県
2. JAS製材品の格付率の高さを誇る(株)日田十条

3. 乾燥材生産に取り組むJAS認定工場

4. 機械等級区分製材の生産に取り組む中国木材(株)

5. (株)ザイエンス関東工場における保存処理への取り組み

参考資料

1. 取り組み事例紹介工場等のリスト

2. JAS制度についての問い合わせ先

3. JAS製材品等の生産・利用関連マニュアル一覧(既刊)